北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ事業推進計画書　［令和４年度（2022年度）］

学校名	北海道苫小牧工業高等学校　（定・通）	校長名	諸　橋　宏　明
所在地	苫小牧市字高丘６番地22		

（令和４年（2022年）５月１日現在）

学　年		１年	２年	３年	４年	合　計	教　員　数（校長・教頭を除く）	
生徒数	男	10	11	12	9	42		
	女	2	3	3	1	9	教　諭	20
	計	12	14	15	10	51	養護教諭	1
学　級　数		1	1	2	2	6	合　計	21

協力校	北海道　　高等学校　（全・定・通）	校長名	
協力校	北海道　　高等学校　（全・定・通）	校長名	

実践研究の概要	〔実践研究課題〕	〔実践研究の概要〕
	ア　特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実 ・特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実 ・特別な教育的支援を必要とする生徒の支援体制の構築 ・その他、特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実に資する取組	・定時制工業技術科におけるものづくりを通したキャリア教育の充実に取り組む。 ・特別な教育的支援を必要とする入学前の子どもたちとその保護者からの情報収集及び本校からの情報発信について取り組む。 ・支援委員会と中心とした校内支援体制づくりについて取り組む。

	月	実　践　研　究　内　容
実践研究計画	6	実践研究チームの構成及び計画立案 本校生徒の現状把握、要支援生徒の指導計画作成
	7	地域の子どもたちの実態把握および本校の情報発信の開始
	8	卒業生の現状把握 定時制工業技術科におけるキャリア教育の在り方に関する検討開始
	9	校内研修（中間報告、今後の研究事項の確認）の実施
	10	本校における実践の整理と改善に向けた検討開始
	12	校内研修（各検討事項についてのまとめ）の実施
	1	実践研究報告書の作成及び提出

実践研究の成果及び評価	〔期待される成果〕 ・特別な教育的支援を必要とする生徒への指導方法についての事例を蓄積するとともに全体で共有することにより、組織的な支援体制を構築することができる。 ・定時制高校の現状や魅力についての情報を提供する場の確保によって、高校選択に苦慮している子どもたちとその保護者が適切な進路選択を行うことができる。 ・本校定時制でキャリア教育を充実させることで、生徒の就業意識の向上を図ることができる。
	〔評価方法〕 ・北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ研究協議会及びパワーアップ研究部会等において研究成果（実践研究報告書）の検証を行う。